

お気軽にご利用ください

予約制乗合タクシー

乗合タクシーとは
電話で利用予約して
①利用者宅付近の地域
乗降所から②拠点施設等
まで、乗合で移動
できるタクシー
です。



1 地域乗降所

各行政区の家屋所在状況に応じて、町内303カ所に設置しており、利用者宅に最も近い乗降所を利用できます。

※お近くの地域乗降所についてはお問い合わせください。

2 拠点施設等(公共施設、医療機関、商業施設等)

運行地域	拠点施設等(公共施設、医療機関、商業施設等)
千畑地区	役場、千畑小学校前バス停、みさと福祉センター、住民活動センター、千畑温泉サン・アール、武道館、北ふれあい館、北体育館、千畑クリニック、高山歯科医院
六郷地区	中央行政センター、学友館、名水市場湧太郎、六郷温泉あつたか山、みさとこども館、手づくり工房湧子ちゃん、中央体育館、中央ふれあい館、保健センター、亀谷医院、アックス、まっこいしゃ高橋醫院、岡田歯科医院、小西歯科医院、富永歯科医院、栗林外科医院、しんどう内科クリニック
仙南地区	公民館、湯とぴあ雁の里温泉、イオンスーパーセンター美郷店、JR飯詰駅、JR後三年駅、道の駅雁の里せんなん、南ふれあい館、南体育館、総合体育館リリオス、仙南診療所、たかはし歯科医院

乗合タクシーの利用例

(1) 医療機関に行き、買い物をして、帰る場合

行き:利用者宅付近の地域乗降所から医療機関まで、
医療機関から商業施設まで

帰り:商業施設から利用者宅付近の地域乗降所まで

(2) 温泉に行って、帰る場合

行き:利用者宅付近の地域乗降所から温泉施設まで
帰り:温泉施設から利用者宅付近の地域乗降所まで

(3) 家族と医療機関に行き、乗合タクシーで帰る場合

帰り:医療機関から利用者宅付近の地域乗降所まで

運 行

1日9便 平日のみ

※土曜日、日曜日、祝日、12月29日から1月3日は連休

※詳しい運行時間についてはお問い合わせください。

利用料金表 (片道料金)

		到着地区		
		千畑地区	六郷地区	仙南地区
出発地区	千畑地区	300円	400円	600円
	六郷地区	400円	300円	400円
	仙南地区	600円	400円	300円

利 用 方 法

はじめて利用する場合

1. 利用登録が必要です。町企画財政課、六郷・仙南各出張所で手続きができます。
2. 利用登録証が送付されます。

乗合タクシーを使う場合

1. 予約センターへ電話で予約します。

予約センター

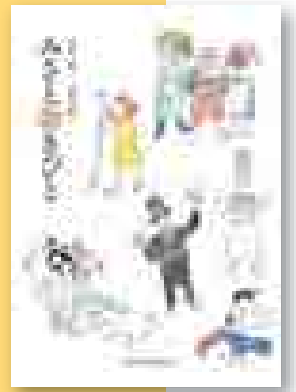
千屋タクシー(株) ☎0187(85)4141
 美郷観光タクシー(有) ☎0187(82)1011
 (資)黒銀タクシー ☎0187(82)1231

2. 予約した日時、地域乗降所または拠点施設等でお待ちください。※乗り合う人数等により予約した時間に到着しない場合がありますので、ご了承ください。

大人同伴の就学前児童および障がい者の介添人1人は無料となります(2人目からは有料)。

※障がい者の介添人とは、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかを所持している登録者を手助け・支援する方をいいます。

問●美郷町地域公共交通活性化再生協議会事務局(町企画財政課内) ☎0187(84)4901



美郷町ふるさと・キャリア教育資料

「みさと働きびと」を作成しました

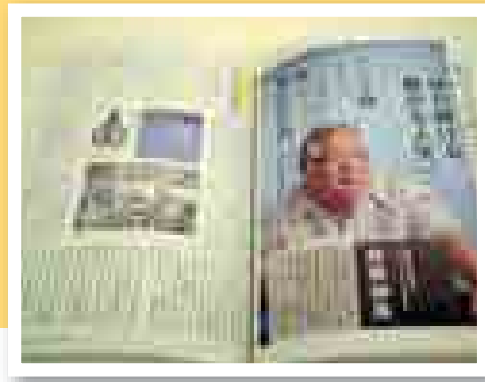
た。町内の小・中学校でのキャリア教育などに活用されます。

※キャリア教育：社会的・職業的

自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達(社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく過程)を促す教育のこと。

今年の3月に美郷中学校を卒業した生徒の皆さんに読んでいただきました。感想の一部を紹介します。

- ・美郷町で働いている姿の写真や○○さんの一日で、その人が一日どのように過ごしているのか分かってより魅力を感じました。今は自分がしたいことがなくても、いずれ地元か別の町で美郷町を広めていきたいと思いましたが、今の時間を大切に頑張ってください。
- ・働くことの大切さを改めて知ることができました。苦勞を乗り越えての今があるとおっしゃ



っていた方もいたので、私も苦勞があつてこそ楽しめると思うので、何事にもあきらめずに一生懸命に取り組みたいです。
・美郷町で働き、活躍している人がたくさんいることがわかりました。活躍している人はいろいろな苦勞を乗り越えていると思うので、私も自分の夢がかなうように苦勞から逃げずにしっかりと立ち向かっていきたいです。
・美郷で働いて美郷で活躍している人がこんなにたくさんいるなんて知りませんでした。

みさと働きびと
「発刊のことば」より

美郷町で暮らしている私たちの生活は、さまざまな職業の人の仕事によって支えられ豊かさを得ています。その働いているたくさんの方々の中から、「この「みさと働きびと」では30数名の方に登場していただきました。地域の可能性を生かそうとする人、地域の課題に向き合おうとする人、仕事を創り出そうとする人など多彩な顔ぶれです。その方々に、働いているなかでの喜びや生きがい、困難なことや将来への夢などについて語っていただきました。

(中略)

この本が、皆さんの夢や将来に思いをめぐらすヒントとなり、新たなチャレンジを始める力になることを願っています。

美郷町の子どもたちのふるさとへの誇りや愛着、心を培い、さらには自立する気概と能力を育成することを目指して、主に町で活躍している人々を取り上げた冊子・映像資料を新たに作成しまし

町では、1日2時間以上電子メディアを利用する小中学生の割合が、県平均を上回る状況にあります(平成29年度「全国学力・学習状況調査」より)。5月から、町内の小中学校やPTA、町PTA連合会、美郷町教育を考える会などが中心となり、児童生徒とその家族を対象に、テレビ、パソコン、ゲーム、携帯電話等の電子メディアにふれる時間を減らすことにより、家族のふれあいを深め、読書など他の活動への関心を高める取り組みを推進します。原則毎月第2・第4月曜日を実施日として、家族の実態に合わせて挑戦することになります。

「ノー電子メディアチャレンジデー」を実施します

チャレンジレベル1

晩ご飯のときだけは

ノー電子メディアで過ごす

チャレンジレベル2

晩ご飯から寝るまで

ノー電子メディアで過ごす

チャレンジレベル3

家に帰ってから寝るまで

ノー電子メディアで過ごす